

第2回たつの市新宮地域小中一貫校開校準備委員会小学校区部会（東栗栖小学校）
議事録

日時 令和6年2月26日（月）
午後6時から
場所 東栗栖コミュニティセンター

1 開 会

2 報 告

第2回開校準備委員会の開催結果について【資料1】

事務局から説明

◆ 学校名の公募について

<質疑応答>

（委員）

校名を応募する際には、応募者の名前も記載するのか。

（事務局）

応募方法が複数あるため、一人が重複して応募することを防げるよう、応募者の名前は書いていただく。

（委員）

校名を募集する際は、通称名・小学校名・中学校名の3点が揃うことが条件になるのか。

（事務局）

3点揃わない場合でも応募は可としたい。

（委員）

一番応募数の多い校名が採用されるのではなく、応募のあったものの中から協議をして決定するのか。

（事務局）

開校準備委員会で協議の上、決定する予定としており、決定方法についても開校準備委員会で協議していく。

◆ 小中一貫校校舎設計に関するワークショップについて

<質疑応答>

(委員)

新宮小学校の児童に比べて東栗栖小学校の児童が少ないので、班分けをする際には、一つの班に同じ小学校の児童が複数いるように配慮してほしい。

(事務局)

参加していただいた児童で10班程度作り、班の中で同じ小学校の児童が複数いるようにする。

3 議 事

スクールバスの運行ルート (案) について【資料2】

事務局から説明

<質疑応答>

(委員)

バスには先生が同乗するのか。

(事務局)

先生が同乗することは考えていない。

(委員)

福栖の停車場は、路線バスのバス停が良いかと思うが、福栖の停車場で降りた後に道路を横断することになる。

(事務局)

駐在の方にお問い合わせするか、通学路の危険な箇所については、自治会や学校で確認の上、教育委員会に報告していただき、教育委員会が関係機関と協議したい。教育委員会としても現地を確認しながらルートや停車場の案を作成したが、地域の方々から見て、別の良い場所があれば教えていただきたい。

(委員)

大屋の停車場候補地は、道路がカーブしており、見通しが悪く危険である。地元からも改善を要望されており、その場所は望ましくない。また、大屋の公民館に45人乗りのバスが入ることは難しいと思われる。別の案として、クリーンセンター周辺に換地された土地がある。そこは、誰の土地でもないはずである。そこを確認してほしい。

(事務局)

確認する。

(委員)

平野は、小中一貫校から自治会集会所までの実距離が3キロ未満であるが、ルート上で安全な駐車場があれば乗車することは可能なのか。

(事務局)

ルートやダイヤに影響がなく、乗車できる定員に余裕があれば可能である。駐車場とする場所は、市所有の土地や自治会所有の土地を優先的に考えたい。

(委員)

乗車予定の児童数を記載しているが、名前などは教えてもらえるのか。

(事務局)

個人情報になるため、名前を提供することはできない。

(委員)

このバスの協議は、いつまで続けるのか。

(事務局)

令和8年度の予算にバス購入費に関する予算を計上したいと考えており、そうなる
と令和7年度半ばには予算を要求する必要があるため、ルート案や駐車場に関する協
議は、令和6年度中に終えたい。

(委員)

2月27日に東栗栖地区の自治会長が集まる会議があるので、このルート案に対す
る意見を確認してみる。各自治会でどのように協議するかは、それぞれの自治会に一
任する。

<事務局からの依頼内容>

運行ルート案に対する自治会及び保護者それぞれの意見を集約した上で、次回開催
時までに事務局まで報告していただきたい旨を依頼した。

5 閉 会